

概 要 版



美里町こども計画

すべてのこども・若者が自分らしく生きる 美里町
～地域・学校・家庭・社会全体で全力応援～

令和7年度(2025年度) ▶ 令和11年度(2029年度)



令和7年3月 熊本県美里町

美里町こども計画とは



「美里町こども計画」とは、国の「こども大綱」が目指す【こどもまんなか社会】を実現するため、町の施策をまとめた計画です。計画には、以下の計画を含んでいます。

- 🌱 子ども・子育て支援事業計画
- 🌱 次世代育成支援行動計画
- 🌱 子どもの貧困対策計画
- 🌱 子ども・若者計画
- 🌱 母子保健を含む成育医療等に関する計画



基本理念



すべてのこども・若者が自分らしく生きる 美里町

～地域・学校・家庭・社会全体で全力応援～



全力応援！



- すべてのこども・若者と子育てを行う保護者にとって不安や負担ではなく、**喜びや生きがい**を感じることができる社会を目指します。
- 「**こどもの最善の利益**」が実現され、すべてのこども・若者が**自分らしく生きる**社会を目指します。

どんな取組をするの？



基本理念を実現するために3つの柱を定め、それぞれの目標を達成するために取り組む内容を考えました。

施策の柱1

ライフステージを通じた支援

1 こども・若者が権利の主体であることの地域全体での共有

- (1) こどもの権利を大切にする意識の醸成
- (2) こどもの社会参画・意見反映の推進



具体的な町の取組

- 講演会や研修会、その他あらゆる機会を利用し、人権教育・啓発を実施していきます。
- 「中学生意見交換会」等を通して、こども本人の意見表明の場を設けます。
- SNS等のデジタル技術を活用し、より多くの意見表明の機会の充実を図ります。

2 多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり

- (1) 遊びや体験活動の推進・基本的な生活習慣の確立
- (2) こどもや子育て世帯が暮らしやすいまちづくり
- (3) こども・若者が活躍できる機会づくり



具体的な町の取組

- 地域資源を活かした遊びやスポーツ、読書などの活動の充実に取り組みます。
- こども・若者や保護者が気軽に利用できる場所や機会の確保について、今後のニーズを踏まえて検討します。
- 学校教育を通じて、外国語活動の充実、ALTや外国語指導助手の活用を図り、中学卒業時における英検3級以上の取得を目指します。



具体的な町の取組

- こども家庭センターにおいて、妊娠から出産、子育て期に至るまで、こどもに関して気軽に相談できるワンストップ窓口として、相談を受け、確実に支援につなげます。
- 母子に対する健診や相談体制を充実、強化します。
- 育児ストレスや児童虐待、ヤングケアラーなど、様々な問題の早期発見、対応に努めます。



(1) こどもの貧困対策

(2) 障がい児支援・医療的ケア児等への支援

(3) 児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援

具体的な町の取組

- こども食堂や学習支援等の活動に対して協力、支援を行い、こどもの居場所づくりの充実に努めます。
- 障がい児や発達面で支援が必要なこどもとその保護者に対して、乳幼児健診等を通して、医師が助言を行い、関係機関と連携して、こどもの状況に応じたきめ細やかな支援を行います。
- 児童虐待や社会的擁護を必要とするこども・若者・ヤングケアラーの早期発見・対応を行うために、主任児童委員等との連携強化やこどもの人権相談員の配置等、こども家庭センターを中心にこどもたちが相談しやすい環境づくりを推進します。





- (1) こども・若者の自殺対策
- (2) こどもが安全に安心してインターネットを利用できる環境づくり
- (3) こども・若者を犯罪等から守る取組と非行防止

具体的な町の取組

- ゲートキーパー研修への参加の推進や自殺対策に関する知識を身につけられる学習会などを開催し、町職員や団体で自殺対策に関わる人材を育成します。
- 町内の小中学生に対して、一人一台学習用端末を整備し、デジタル教材の拡充等インターネット環境の整備に努めるとともに、情報モラルに関する学習・指導の充実を図ります。
- 危険を回避するなどの児童生徒の安全意識を高める学習を充実させます。また、こどもの安全な通行を確保するために道路交通環境の整備を進めます。



施策の柱2

ライフステージ別の支援



- (1) 妊娠前から産前産後の支援の充実
- (2) 乳幼児期の教育・保育

具体的な町の取組

- 子育て世帯への経済的負担軽減のため、妊娠届出時及び出産後に給付金を支給しています。町では独自の支援策として、上乗せをして支給します。
- 幼児教育・保育の質の向上を図るとともに、こどもの発達や学びの連続性を確保するために小学校教育への円滑な接続へ取り組みます。

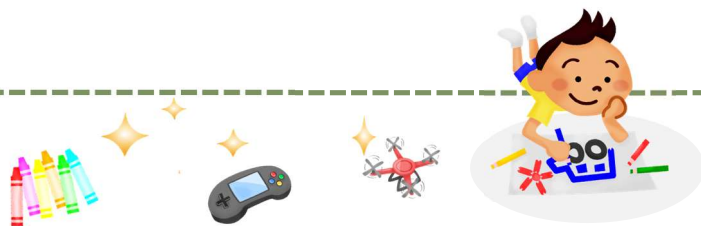


- (1) こどもが安心して過ごし、学ぶことができる質の高い公教育の充実
- (2) こども・若者の居場所づくり
- (3) 小児医療体制、心身の健康等についての情報提供やこころのケアの充実
- (4) 成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育
- (5) 学校生活における支援の充実



具体的な町の取組

- 教職員がこどもと向き合う時間の創出を目的としたICT環境の充実や校務DXの推進を行っていきます。
- こども・若者が地域の中で遊び、学べる環境をつくり、安心・安全に過ごせる居場所を持つことができるように支援します。
- 病気の早期発見・早期治療につなげ、医療にかかる経済的負担を軽減するため、0歳から18歳のこどもに対して、医療費の助成を実施します。
- 自分の進路や職業など生き方に関して学ぶキャリア教育を行うとともに職場体験学習を実施します。
- 小学校に「子どもと親の相談員」、中学校に「心の教室相談員」を配置し、相談体制や支援体制を充実させます。



具体的な町の取組

- 結婚に伴う経済的負担の支援として、新婚世帯に対して、新居の「住居費用」「リフォーム費用」「引越費用」の助成を行います。
- 男女がともに認め合い、いきいきと活躍できるよう、男女共同参画に対する町民の理解の促進、各種会議や各種活動の場における男女の登用機会の均等、男女が共に働きやすい環境の整備を行います。



1 子育て世帯への経済的支援

具体的な町の取組

- 子育ての経済的な負担を軽減するため、出生祝い金の支給や0歳から18歳のこどもに対して医療費の助成、保育料の完全無償化などに取り組めます。
- 小中学校に通う児童生徒の保護者に対して、学校給食費の補助を行います。



2 地域子育て支援

具体的な町の取組

- 子育て中の親が気軽に集い、親子で一緒に遊んだり、育児に対する不安や悩みなどの相談、情報共有ができる子育て支援センターの活動を推進します。また、こども家庭センターと合同イベントを開催し、居場所の充実に努めます。
- 公認心理師がこころの相談を受け、それぞれの事情に応じた支援を行います。

3 ひとり親家庭への支援

具体的な町の取組

- ひとり親家庭等に対する生活安定のために経済的支援を行うとともに、保護者同士の交流促進に関する取組を行い、各家庭の自立を促進します。





美里町こども計画 概要版

令和7年度（2025年度）～令和11年度（2029年度）

発行：美里町役場 こども応援課

TEL：0964-42-6550（直通）